

さき織りマット作り

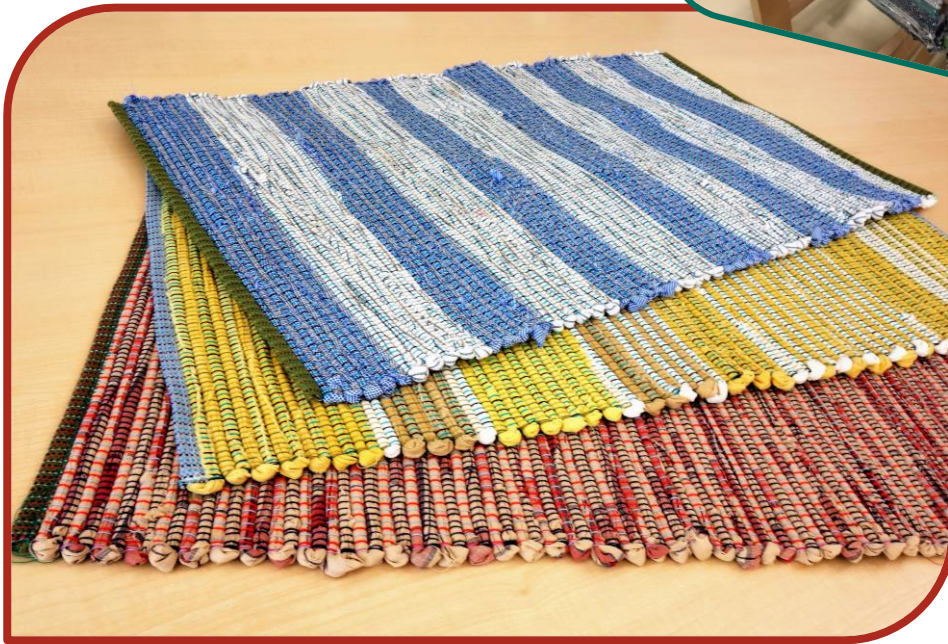
大泉リサイクルセンター

～ボランティア講師（さき織りグループ）活動レポート～

さき織りとは…古くなった布をさいて
織り上げるものです。始まったのは江戸時代。

「ひとつの物をより長く大切に使いたい」

という人々の工夫から生まれました



▲さき織りグループの皆さん

今回はいつもより幅広にさいた布を
織って地厚のマットを作りました。
織り上がり寸法32cm×64cm程度の
バスマットとしても利用出来る
マルチマットです



昨年の10月から試作を始めました

① 10/5 整経 せいけい



たて糸の色を選んで整経台に巻き、糸張りのための準備をします

② 10/12 板杼作り いたひ



幅広の板杼は市販されていないため、糸のご盤で作りしました(写真上)

③ 10/15 糸張り



皆で力を合わせて、縦糸を張ります

④ 10/18 織り



いつもより幅広(4cm~6cm)にさいた布を板杼に巻いて、32cm×64cm程度織ります

⑤ 端処理



織った布を切り外し、両端を三つ折りにして、ほずれないように、手縫いかミシンで仕上げます

お知らせ

● 講座「さき織りマット作り(さき織り経験者)」

● 実施日時:2021年3月11日(木) 開催

● 詳しくは1/21発行の

● 「ゆずりは」又はHPをご覧ください

● ※新型コロナウイルス感染防止のため、

● 講座・催しが縮小または中止になる場合があります

